

広報

まつざき

2022

12

No.703

フェスタ長八2022 (10/30)

左官の神様といわれる松崎町出身の名工「伊豆の長八」の顕彰イベントとしてフェスタ長八2022が開催されました。

松崎町功労者表彰



▲松崎町功労者表彰式にて

11月18日、環境改善センター文化ホールで、松崎町功労者表彰式を行いました。この表彰は、松崎町表彰条例に基づき、町の政治や福祉など、各分野において、町の発展に寄与された方の功績をたたえるものです。

功 労 表 彰

後藤 育正さん
(元消防団副団長)

多年にわたり、消防団副団長などとして、防災活動の指揮などに献身し、町民の安全確保、民生の安定に貢献。

齋藤 チヅルさん
(民生委員・児童委員)

多年にわたり、民生委員・児童委員として、福祉課題を抱える方の自立支援

に務めるとともに、関係機関とのつなぎ役として献身的な活動を行い、社会福祉の向上に貢献。

有 功 表 彰

関 和則さん
(保護司)

多年にわたり、保護司として、犯罪の予防、犯罪や非行をした者の自立更生などに尽力し、社会福祉の増進に貢献。



▲謝辞を述べる後藤さん

【問合せ】

企画観光課(42)3964

第32回全国花のまちづくりコンクール

松崎町花の会が第32回国花のまちづくりコンクール団体部門で「花のまちづくり奨励賞」を受賞しました。このコンクールは全国から694件の応募があり、大賞、優秀賞に次ぐ奨励賞に入賞しました。

平野会長は「手弁当を持って活動したときもあり、日頃の積み重ねが評価されてうれしい。これを励みにこれからも頑張ります」と話しました。



▲町長への受賞報告

【問合せ】

企画観光課(42)3964

令和4年度 一般会計 上期執行状況

歳入

令和4年度の4月1日から9月30日までの一般会計の執行状況をお知らせします。

歳出

43億4,321万7千円 上段：予算額
20億5,092万4千円 下段：収入済額()：収入率(47.2%)

43億4,321万7千円 上段：予算額
15億9,726万9千円 下段：支出済額()：支出率(36.8%)

地方交付税	18億5,664万5千円 12億8,267万3千円	(69.1%)
町税	5億8,331万5千円 3億4,427万8千円	(59.0%)
国庫支出金	4億6,757万9千円 8,440万5千円	(18.1%)
県支出金	2億2,277万5千円 989万3千円	(4.4%)
町債	7,528万1千円 0円	(0%)
諸収入	7,620万5千円 2,029万7千円	(26.6%)
地方消費税 交付金	1億4,500万円 8,148万7千円	(56.2%)
繰越金	1億円 1億189万2千円	(101.9%)
使用料及び 手数料	5,402万6千円 1,715万4千円	(31.8%)
繰越明許費	1億3,005万5千円 5,239万3千円	(40.3%)
その他	6億3,233万6千円 5,645万2千円	(8.9%)

民生費	8億8,411万7千円 3億8,893万1千円	(44.0%)
総務費	7億6,699万6千円 2億5,383万5千円	(33.1%)
衛生費	5億4,898万5千円 1億8,133万2千円	(33.0%)
公債費	3億5,165万3千円 1億7,553万円	(49.9%)
土木費	2億5,963万9千円 4,738万7千円	(18.3%)
消防費	2億8,970万2千円 1億972万5千円	(37.9%)
教育費	3億230万3千円 1億1,329万5千円	(37.5%)
農林水産業費	2億6,568万2千円 5,306万9千円	(20.0%)
商工費	4億1,751万5千円 1億9,249万7千円	(46.1%)
繰越明許費	1億3,005万5千円 5,793万2千円	(44.5%)
その他	1億2,657万円 2,373万6千円	(18.8%)

町民1人あたりでは

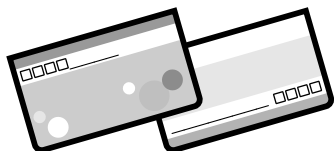
令和4年9月30日までに
納めていただいた税金(町税) 約5万7千円

令和4年9月30日までに
使ったお金 約26万6千円

9月30日現在の基金(町の貯金)と町債(町の借金)の状況

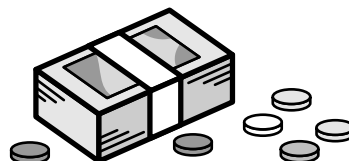
●町の貯金(財政調整基金など16基金)

23億7,264万1千円
町民1人あたり約39万5千円



●町の借金

27億2,632万8千円
町民1人あたり約45万4千円



※1人当たりの値は、9月30日現在の人口5,995人で計算しています。

【問合せ】総務課(42)3963

振興公社管理施設上半期実績

令和4年度上半期振興公社管理施設の実績について、前年度は新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言の発令により、観光施設を8月中旬から9月末まで臨時休館としていたこともあり、入館者数は前年度に比べ増となりました。伊豆まつぎ荘については、宿泊利用者は前年に比べ4418人増、日帰り入浴や休憩利用(会食など)は前年に比べ2183人増となりました。新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度と比較すると、宿泊利用者は31人増、休憩利用は3282人減となり、宿泊利用は回復傾向にあるものの、会食などの休憩利用が新型コロナウイルス感染症拡大前と比較して大きく減少していることから、施設全体としての利用者数は伸び悩んでいる状況です。

令和4年度 上半期 施設利用状況

施設名		本年度(人)	前年度(人)	比較(人)	割合(%)
伊豆まつぎ荘	宿泊	10,907	6,489	4,418	168.1%
	入浴	2,751	814	1,937	338.0%
	休憩	425	179	246	237.4%
	小計	14,083	7,482	6,601	188.2%
伊豆の長八美術館	入館	6,105	2,721	3,384	224.4%
重文岩科学校	入館	4,003	2,259	1,744	177.2%
道の駅花の三聖苑	利用	4,735	3,604	1,131	131.4%
旧依田邸	入館	2,542	1,824	718	139.4%
大沢温泉依田之庄	入館	10,852	8,645	2,207	125.5%

新型コロナウイルス感染症は減少傾向にあるものの、依然として終息が見込めない状況にあることから、感染症対策を徹底して行い、来館されたお客さまに気持ちよく施設を利用していた

【問合せ】
企画観光課(42)3964

「税を考える週間」

税に関する作品

審査結果

毎年11月11日から17日までの1週間は、「税を考える週間」です。

伊豆下田納税貯蓄組合連合会では、この週間に合わせ、今年も小学生・中学生を対象に「税に関する作品(ポスター、習字、作文)」を募集しました。

今年、賀茂地区の小学校・中学校から習字の部に310点、ポスターの部に74点、作文の部に361点の応募がありました。

松崎町では、小学校から習字の部に28点、中学校から作文の部に40点の応募があり、審査の結果、習字の部において下記のとおり入賞者が決定しました。

【問合せ】
窓口税務課(42)3968

入賞作品

習字

松崎町長賞

松原 悠南さん
(松小6年)



松崎町教育長賞

清水 瑠衣さん
(松小6年)



松崎中学校美化委員会

フラワー・ブラボー・コンクール 奨励賞受賞

松崎中学校生徒会・美化委員会で取り組んできた、

フラワー・ブラボー・コンクール（主催：フラワー・ブラボー・コンクール実行委員会）に出品した花壇が、「奨励賞」を受賞しました。新型コロナウイルスの感染拡大により、令和元年以

来本格的に再開となったこのコンクールでした。

静岡県を含む東海地方や長野県の小中学校・特別支援学校も参加する、大規模なコンクールです。奨励賞は、参加校のうち上位20校に入るレベルと聞いています。

4月から花壇づくりに取り組んできた生徒たちの努力が報われることになり、美化委員一同を代表して、委員長の田中奏多さんに喜びを語ってもらいました。



▲フラワー・ブラボー・コンクール出品花壇と美化委員の生徒たち



▲美化委員長 田中奏多さん

これまでフラワー・ブラボー・コンクールに向け、先生の指導・助言をいただきながら、委員全員で一生懸命活動してきました。

花壇のレイアウトを一人一人考えて意見を出し、その中で最適なものを選びました。昼休みや放課後などに美化委員が集まり、花壇の土づくりや花の種まき、

苗の管理や植え替え、花壇の草取りなどの活動に汗だくになりながら取り組みました。水やりの当番を決め、暑い夏休みも手分けして美化委員が毎日登校し、花壇の手入れに取り組みました。いざ花が咲いてみると、下から二段目の「メランポジウム」が私たちの予想よりも大きく育ってしまい、その上の段の花が隠れてし

まったのが残念でした。また、真夏の暑さの中で「サルビア」の苗が思ったほど育たず、特に白いサルビアは全滅してしまい、多様な色の組み合わせをつくることができなかったのも予想外でした。

こうした状況でしたので、上位入賞は難しいと思っていましたが、「奨励賞」をいただくことになり、これまでの苦労が実ったな、みんなで頑張ってきたよかつたな、という思いでいっぱいになりました。

この経験をこれからの委員会活動に生かし、花いっぱいの中松崎中学校の学校づくりに生かしてほしいと思います。

前期美化委員長

田中 奏多



【問合せ】
松崎中学校

(42) 0143

教諭 大年 正行

過去には私たちの先輩たちが「優秀賞」をいただいたこともあり、花壇づくりは本校の伝統となりつつあります。

委員長の田中さんも話していましたが、この経験をこれからの潤いのある学校づくりに生かし、また来年もこのコンクールに参加していきたいと考えております。

松崎高校広報～西豆と共に～

体育祭



9月30日、体育祭を行いました。コロナ禍による2年間の開催中止を経て体育大会から、生徒中心の企画による体育祭へ生まれ変わりました。実行委員長の3年生端山泰さんは「生徒一人一人が赤と青の2チームに分かれて全力で戦い、最後にはみんな笑顔になっていた。開催についての先生方の判断や支え、保護者の方の応援があって最高の体育祭になった。第1回体育祭を成功に導いてくれてありがとうございました」と振り返っています。

後期生徒会長選挙



10月7日、後期生徒会長選挙を行いました。「私が生徒会長になったら地域貢献活動などを通して、今以上に地域に根付いた学校にしていきたい。また、現代の風潮に合わない校則を変更し、生徒が苦にならないものにしていきたい」と述べた2年生の須田勝さんが選ばれました。学校生活や行事がコロナ禍以前の形を取り戻す中、新しい松崎高校を生み出すため、会長はじめ生徒会本部の取り組みが期待されます。

進路ガイダンス（2年生）



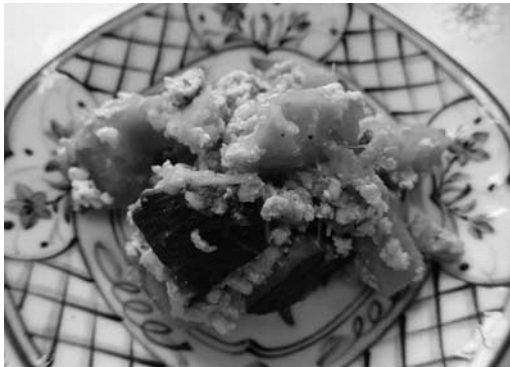
10月14日、2年生を対象に進路ガイダンスを行いました。参加した2年生からは「面接の受け方などを講師の先生が丁寧に教えてくださり、たくさんあった就職についての不安が減った」「自分がいま目指している職業についてよく知ることができた。質問もできて将来を想像できた」のような感想が聞かれました。夏の進路研修を経て、より具体的なお話をうかがうことで、将来の自分を見つけていました。

新日本フィルハーモニー音楽鑑賞会（文化庁共生プロジェクト）



10月19日、1年生音楽選択生徒と伊豆松崎分校1年生を対象に、新日本フィルハーモニー音楽鑑賞会を行いました。弓の持ち方や上手な弾き方を楽しく教えていただき、名曲の数々も聴かせていただきました。事前の2校交流授業も含めて、参加した生徒からは「演奏を聴いていて気持ちよかった」「もう一度聴きたい」「音楽が2校の交流を深めてくれた」「また機会があったら一緒に活動したい」のような感想が聞かれました。

【問合せ】 松崎高校 (42)0131



カボチャのミルクそぼろ

－ここがポイント－

☆牛乳のコクを効かせた減塩レシピ

－材料（4人前）－

- ・カボチャ ……………200g
- ・鶏ひき肉 ……………60g
- ・牛乳 ……………200ml
- ・めんつゆ ………大さじ 1/2
- ・塩 ……………少々

－作り方－

- ①カボチャは、種とわたをとり除き、2cm角に切る。
- ②フライパンに牛乳、めんつゆ、ひき肉を入れて箸で混ぜる。ひき肉がほぐれたら①のカボチャを加え、クッキングシートなどで落とし蓋をして中火にかける。
- ③煮立ったら火を弱め、カボチャがやわらかくなるまで煮る。仕上げに塩を加え、味を整える。



(1食あたり)

エネルギー	タンパク質	脂質	炭水化物	食塩相当量
54kcal	2.6g	2g	8.4g	0.2g

【問合せ】 健康福祉課 (42)3966



また、下田警察署管内でオレオレ詐欺の電話が増加しています。息子や孫などを名乗り「会

年未年始は外出する機会も多くなるので、玄関や窓のカギかけを徹底し、センサーライトや防犯砂利などの防犯グッズを活用しましょう。

静岡県下各警察署では、12月15日から12月31日までの間、年末特別警戒を実施します。

年末特別警戒実施!!

社でトラブルを起こした。今すぐお金を用意して。代わりの者が取りに行く」などという電話は詐欺です。



代わりの者が取りに行くは詐欺!

留守番電話設定などの電話機対策を徹底しましょう。

【問合せ】

下田警察署管内防犯協会
(27) 2766

松崎町に移住してはや2年が経とうとしていきます。あつという間の日々で自分でも驚いています。がおかげさまで松崎での生活にも無事慣れることができました。

1年目は丸高で林業と柑橘農業に従事する毎日でしたが、2年目はそれ以外の活動にも参加させていただいています。

松崎町のまちづくりプロジェクト「2030松



▲宇野満里加隊員

崎プロジェクト」では、松崎町の豊かな地域資源の活性化を目指して活動

しています。最近では、松崎高校の西豆学という授業で高校1年生を対象に、松崎町の地域資源を

使った取り組みの企画を考案する授業のサポート

を行なっています。高校生のフレッシュな考え方に、私たちも勉強させら

れることが多い時間です。これからも2030年

の松崎町がさらに良い町になるよう、町内外の幅

広い年代の皆さんと楽しく活動していきたいと思

います。また、環境教育の分野での活動も徐々に始めま

した。昨年末は静岡県

の森林環境教育指導者に登録していただきました。環境教育という色んな解釈があるかもしれませ

んが、個人的には参加者が「自然っていいな・面白いな」「豊かだな」という気持ちになり、その中に何か学びがあるような時間をつくりたいと思っています。

そしてとてもありがたいことに、この半年は新聞や取材、知事公聴など活動を取り上げていただ

ける機会もありました。町の方からも「見たよ！」と声を掛けていただき、

とても嬉しいです。まだまだ何も創り上げることができていませんので、

ちゃんと形になるようにこれからも邁進していきます。

さて、12月に入り、松崎町特産のポンカンシーズンまであと少しになりました。毎年予約が増え

ており品切れになりますので、お早めのご注文をお勧めします。

【問合せ】

企画観光課(42)3964

町長コラム 第12回

松崎町民の底力

松崎町長 深澤 準弥

松崎を訪れる方々が口をそろえて褒めてくださる中に必ず入っているのが、「人が温かい」といった言葉です。松崎町の誇れる資産は、人であると確信しています。

古くは石部の棚田の土砂災害や狩野川台風の水害など、被災したときに住民同士で力を合わせ復興復旧にあたってきました。いつの時代も住民の力で地域を支えてきた証でもあります。

現在においても、花の会や松崎町のうた、体育協会や文化協会、老人会、子ども会や少年団といった活動は、住民が自らの地域を元気にするために続けられていることです。

これまで多くの学問分野で、人間は本質的に利己的で人間の欲求は個人的なものだと想定されてきました。が、経済学、社会学、心理学など、多様な分野における昨今の研究が明らかにしたのは、人間は他者の求めや苦しみに同調する生物だということなのです。

雲見で災害が起こったときに、被災を逃れた宿の方々もお客さまを断り、被災した宿の支援にあたりました。人間の本質である寄り添い助け合う美しい心が見られた瞬間でした。これが過疎化や高齢化などの課題に立ち向かう松崎町民の底力だと改めて強く感じました。

My Town Topics ～まちのできごと～

松崎まちかど花飾り



10月16日から11月13日まで松崎まちかど花飾りが開催され、中宿通り・なまこ壁通り周辺に、季節の花を昔の民具や桶などに寄せ植えをした秋の花飾り約100点が飾り付けられました。

期間中は花かんむり制作体験などの体験教室の他に、人間そっくりのリアルかかしを展示した「リアルかかしと花飾り」や、「実りの秋と花のちりめん細工展」などが展示されました。

松崎町のうたコンサート

10月23日、松崎町のうたを育てる会主催による松崎町のうたコンサートが開催されました。

コンサートは松崎幼稚園や聖和保育園、松崎小・中学校の有志など約250人が出演し、それぞれの考えた「松崎町のうた」を披露しました。

その他にも太極拳や健康体操なども披露され、最後には代表曲「いとしきふるさと」の合唱でフィナーレを飾りました。



松崎まち灯り



10月29日から11月6日まで、伊那下神社や伊豆文邸、ふれあいと一ふや。などをライトアップする松崎まち灯りが開催されました。

伊那下神社やふれあいと一ふや。では、和傘にオレンジ色の暖かい光をあて、幻想的な風景が演出されており、浄泉寺や長八美術館では、小さな穴を開けた竹に光をともし竹灯りが飾られ、昼間の風景とは異なる美しい景色が広がりました。

秋祭り

11月3日、3年ぶりとなる秋祭りが開催され、町内には太鼓や笛、そして威勢ある声が満ちあふれました。例年は2～3日と2日間にわたって開催していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により3日のみの開催となりました。

三省社では山車の他に、獅子のかみ合わせや伊那下神社での三番叟の奉納も執り行い、多くの見物客で賑わいました。



町の人口と世帯

(令和4年10月31日現在)
()内は前月比

総人口	5,998人	(+3人)
男	2,839人	(+1人)
女	3,159人	(+2人)
世帯数	2,888戸	(-1戸)
転入	20人	転出 8人
出生	3人	死亡 12人

(10月届出分) 戸籍だより

おめでとうございます(出生)

地区	名前	性別	保護者
江奈3	あま ね 女	鈴木 勝	
道部	り 璃 空 男	金具 賢生	
大澤	り 理 叶 男	石田 祥平	

おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
伏倉	外間 すい子	93	中村美奈
八木山	加賀 まつゑ	99	加賀弘文
伏倉	藤池 玉江	94	藤池忠美
石部	高橋 博司	85	高橋ふじゑ
江奈3	肥田 とし子	86	肥田謙吾
南郷	澤木 照子	66	澤木行秀
大澤	依田 博子	85	高橋鶏弓
櫻田	武田 花子	96	武田勝彦
金沢	糸川 正浩	76	糸川清一
江奈2	高橋 捨夫	94	高橋照子

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

町の交通事故

令和4年10月発生分

()内は前年同月比

人身事故	0件	(-1)
物損事故	11件	(-3)
死者	0人	(±0)
傷者	0人	(-1)



金具 沙空ちゃん
(道部)



高橋 新多ちゃん
(東区)

ピカピカキッズ

3歳児健診で「虫歯」がなかったお子さんをご紹介します。



【問合せ】健康福祉課 (42)3966

松崎文芸

— 短歌 —

湧水の清水池なす甘き水町民のいこい
場ひさしかれ

石田安江

畑には昨日とちがふ今日の顔して我を
待つ野菜がありぬ

飯野ふさ

植ゑる田の夕陽恋しく思ふ日よ歩く
速度に田植機のゆく

堀岡洋子

大蒜も鬱金もわれの作りしもの八十歳の
坂ゆつくりのぼる

山本智恵子

広報まつざき

二〇二二年十一月一日発行
通刊 第七〇三三号

〒410-1696 静岡県賀茂郡松崎町宮内三〇一ノ一
☎〇五〇四二一三九六四 FAX 〇五〇四二一三二八三

発行 静岡県松崎町
印刷 (有)山本印刷

編集 企画観光課